令和4年度 松田町立寄小学校 学校だより NO.6

令和4年9月26日



物世切きっ子

学び続ける学校

あたたかな学校

潤いのある学校

学校教育目標

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる子」

○やさしい子 ○努力をする子

○理想を求める子 ○きまりを守る子

みんなが生き続けられるために… ― 朝会(教頭講話)より ―

田んぼの稲穂も、収穫を待つばかりに黄金色に色づいています。掛け干しを行っている地域では、稲刈り・乾燥の時期を逸しているのではないでしょうか。9月は、3連休が2回もあり、ご家族での予定もあったと思いますが、台風の接近により計画を変更された方も多かったと思います。

さて、9月13日(火)の朝会は、教頭先生の講話でした。 教頭先生は、日頃から子どもたちに分かりやすく、具体的な お話をします。今回は「地球について考える」と題し、地球



誕生 46 億年の歴史の中で、生命が誕生し、絶滅することなく、現在も生存する個性的な「ヘンな生き物」をパワーポイントで紹介しました。「キリン。首が長すぎ!」「ヤドクガエル。派手。なぜ、その色?」「デメニギス。なぜ、そこに目?なぜ頭が透明?」等、1,2年生にも分かりやすくユーモアたっぷりに、生命の進化を説明されました。そして最後に、教頭先生が思っている変わった生き物は「ヒト」でした。「ヒト」は自分の命を顧みず、人命救助にあたる人々がいれば、国家の政略のもと国同士が争い破壊し合い、時には人の命を奪い



合っている。教頭先生は、「みんなが生き続けられるために、何ができるか考えてみましょう。」と子どもたちに投げかけていました。今後10年、100年後と私たちが地球上で生活していけるため、大切なことは何かを考えさせる講話でした。







知らせてほしい、心のSOS — ひとりで悩まず伝えて —

2学期が始まり、約一ヶ月が過ぎました。長期休み明けの子どもたちの変化を見逃さないように学校はもちろん、自治体、国を挙げて毎年9月10日から一週間を「自殺予防週間」として取り組んでいます。「心がもやもやしたり、ざわついたら、ひとりで悩まず伝えてほしい。」学校では、子どもたちに「自殺」という言葉は使いませんが、「休み明け、学校のリズムに慣れましたか?」「何か気になることがあったら、話してね。」と学級担任をはじめ、総括教諭、養護教諭、管理職、スクールカウンセラー等が相談窓口として言葉掛けをしています。ご家庭でも、ちょっとしたお子さんの変化が見られましたら、ご相談ください。学校からも、子どもの小さな変容でもご家庭に連絡していきますので、相互連携のもと、温かく子どもの成長を支えていきたいと考えています。

少人数授業の強みを生かす ― 異年齢集団の学習やICT教育 ―

校長の日課のひとつに「授業参観」があります。これは主に子どもの学習に取り組む姿・理解を見るものですが、子どもの健康状態や心・気持ちのあり方を見ています。ある日、いつものように学級を回ると、1~3年生が合同授業で鍵盤ハーモニカを演奏していました。

子どもの技能は学年により異なるのは当然ですが、低学年は、お兄さんお姉さんとともに一生懸命取り組んでいます。同年齢一律の一斉授業が多い中、このような異年齢学年での合同授業は指導者が複数で指導できるなど効果的であると考えています。また、GIGA スクール構想のもと、松田町では一人一台のタブレットが貸与されています。子どもたちは調べ学習をしたり、即座に採点してくれたりするドリル学習に主体的に取り組んでいます。そして、ICT 教育を推進するために、電子黒板、拡大投影機、電子教科書などが配置され、子どもの意見発表、話し合い、学習のめあてに向けての練り上げが、ダイナミックに行われています。









いってらっしゃい! - 子どもたちの安全・安心を見守る -

校長の日課にはいくつかありますが、「登校指導」も そのひとつです。緑色のベストと旗を持ち校門を出て、 西庭、札場、5分団詰め所前まで歩いています。

4月から歩き始めてすぐに気がついたことですが、子どもたちの登校する時間帯に運転する皆さんは、可能な限り歩道から距離をとり、ゆっくりと通過してくださいます。大型ダンプカーも、とても優しく走ってくれます。朝の忙しい時間帯、ありがとうございます。そして、「みやまパトロール」の皆さんは、毎日、朝の交通量の多い時間帯に交差点や横断歩道に立って見守り続けてくださっています。登校する子どもたちも、「おはようございます。」と自分から挨拶ができ、とても立派です。雨の日も、風が強い日も、そして、台風の接近・通過後も、パトロールの皆さんがいます。一人ひとりの名前を挙げ、「まだ○○さんが来ていないよ。」と心配してくれることもあります。いつも本当にありがとうございます。





そこで、ご家庭の皆さまに、協力いただけたらありがたいことを提案します。車などでお子さんを送迎していただく時、特に朝、横断歩道付近にいられる「みやまパトロール」の皆さんに合図をしていただけたらと思います。運転に支障のない程度に合図をしていただけたら、「今日は、車で行ったんだな。」と安心して家路に戻ることができます。交通安全が第一優先ですが、「みやまパトロール」の皆さんに感謝の笑顔(サイン)を送ってください。

9月13日の朝会で教頭講話に登場した「ホトトギス」は、何が変なのでしょうか。 お子さんにたずねてみてください。(ヒント:鳥の多くは卵を温めて孵化させますよね。)